





管理医療機器 医療機器認証番号 キャディアックス4 225ALBZX00024000

コンディログ

を用いた岩頂機能管診断

顎機能診断は、咀嚼器官の種々の器質的あるいは機能的障害を対象とする歯科医療、とくに咬合再構築における必 須の過程であります。 日本にコンピュータ化したコンディログラフが導入されすでに 30 年が経過し、この間に下顎運 動の機能や機能障害に関する多くの情報が蓄積されてきました。

一方で、歯科的な問題を抱えて来院する患者の中で顎機能障害を訴える例が増大してきているという側面もあり、 顎機能障害の診断と治療は健康医学を目指す歯科医療における中心的課題となってきています。コンディログラフは、 ダイナミックな下顎頭運動を記録・解析して患者毎の咀嚼器官としての機能な問題や下顎の偏位に関する問題を明 確にして、さらに治療の必要性や方向性に大きな示唆を与えてくれます。

本ウェビナーは、コンディログラフを用いた下顎頭運動解析の基礎、頭蓋下顎系の機能と機能障害、さらに患者毎 の治療計画の立案について解説・討論することを目的としています。

時間:19時~21時 日程

第 1 回	2022年6月16日	(木)
第2回	2022年6月30日	(木)

セミナー内容

- · 頭蓋下顎系矯正学 (CM Orthodontics) における治療目標 と治療の実際
- · 頭蓋下顎系 (Craniomandibular System) を考慮した 成長期早期治療の概念と治療の実際

参加費



¥22,000(稅込)

定員

100名

受講方法

ZOOM(ウェビナー)

佐藤 貞雄 先生 講師



1971 神奈川歯科大学、矯正学教室助手 1979 神奈川歯科大学、矯正学教室講師

1988 神奈川歯科大学、矯正学教室助教授

1991 President, Japanese MEAW Technic and Research Foundation

1992 EH Angle Society of Orthodontists アクティブメンバー, USA

1996 神奈川歯科大学、矯正学教室教授

2002 Donau University, 客員教授

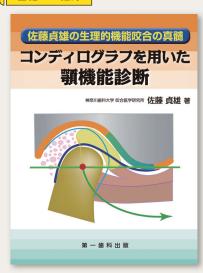
2004 Tufts University, School of Dentistry, Boston, USA、客員教授

2010 神奈川歯科大学、学長

2014 神奈川歯科大学、咬合医学研究所,特任教授

2017 国際咬合医学研究会日本支部 (ICOM-Japan) 会長

書籍のご紹介



本ウェビナーは、この書籍に沿った内容となります。 書籍に関するお問合せは、第一歯科出版様にお願い いたします。

ご提供いただいたお申し込み情報は個人情報保護法に準じ厳密に取り扱いいたします。 D/H/T

主催: 白水貿易株式会社 協替



■ 申込方法・お問合せはこちら



初めてのお申込みには **-ザー登録**をお願いいたします -登録には メールアドレスが必要です





